



ファームウェアバージョン:	V4.3.0.3_B007
ハードウェアバージョン:	A1G
発行日:	2014/6/9

本リリースノートには、D-Link 製ワイヤレススイッチ及びアクセスポイントのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のワイヤレススイッチ及びアクセスポイントに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいワイヤレススイッチ及びアクセスポイントにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のスイッチがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。

ワイヤレススイッチ及びアクセスポイントに関する詳細な情報が必要な場合は各“ユーザマニュアル”を参照してください。

## 目次：

変更履歴とシステム要件：	2
アップグレード手順：	2
Web GUI を使用したアップグレード	2
追加機能：	5
修正した問題点：	5
既知の問題：	7

**変更履歴とシステム要件 :**

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
ランタイム: V4.3.0.3_B007	2014/6/9	DWS-4026	A1G

**注意 :**

- 本ファームウェアバージョンで、DWS-4026 からの DWL シリーズの管理機能をご利用頂く場合、DWS-4026 と DWL シリーズのファームウェアバージョンは 4.x.0.x のバージョンである必要があります。
- R3.0.0.x からのファームアップの場合のみ、設定は保持されます。ファームアップ前に設定情報のバックアップを行ってください。

**アップグレード手順 :**

ファームウェアのアップグレードは、Web GUI から行うことができます。アップグレード方法は次の「[WEB GUI を使用したアップグレード](#)」の手順に従い進めてください。

**Web GUI を使用したアップグレード**

1. 本製品と設定用の PC を接続後、WEB ブラウザを立ち上げ、アドレスバーに WEB GUI の管理画面を表示します。  
※工場出荷時状態の IP アドレスは http://10.90.90.90 です。
2. WEB GUI のログイン画面が表示されたら、ユーザ名とパスワードを入力し、ログインしてください。  
※ 工場出荷時状態のユーザ名は「admin」、パスワードは設定されていません。

**TFTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：**

- (1) 画面上部のメニューから「Tool」 > 「Download File」の順でクリックします。
- (2) 以下の画面で必要事項を入力→「Submit」をクリックします。

Download File To Switch	
File Type	Code
Image	active
Transfer Mode	TFTP
Server Address Type	IPv4
Server Address	0.0.0.0
Transfer File Path	
Transfer File Name	
Start File Transfer	<input type="checkbox"/>
File Transfer Status	

- File Type : 「Code」を選択します。
- Image Name : アップデートするイメージを選択します。
- Transfer Mode: 「TFTP」を選択します。
- Server Address Type : 「IPv4」を選択します。
- Server Address : TFTP サーバの IP アドレスを入力します。
- TFTP File Path: TFTP サーバのパス (32 文字以内) を入力します。
- TFTP File Name: ファイル名 (32 文字以内) を入力します。
- Start File Transfer: ボックスにチェックをいれます。

ダウンロードが完了すると、「File Transfer Status」に完了のメッセージが表示されます。  
手順 **3** に進んでください。

**HTTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：**

- (1) 画面上部のメニューから「Tool」 > 「HTTP File Download」の順でクリックします。
- (2) 以下の画面で必要事項を入力→「Start File Transfer」をクリックします。



- File Type : 「Code」を選択します。
- Image Name : アップデートするイメージを選択します。
- Select File: 「参照」をクリックして、ファームウェアを選択します。

ダウンロードが完了すると、「File Downloads Status」に完了のメッセージが表示されます。  
手順 **3** に進んでください。

3. ダウンロードしたファームウェアをアクティブにします。  
「Tool」 > 「Multiple Image Service」をクリックしてください。
4. 「Image Name」でアクティブにするイメージを選択 → 「Activate」をクリックします。
5. 本製品を再起動します。  
「Tool」 > 「Reboot System」を選択 → 「Reset」をクリックします。
6. 再度ログインし、ファームウェアがアップデートされていることを確認してください。

**追加機能：**

ファームウェアバージョン	追加機能
V4.3.0.3_B007	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オートパワー・オートチャネルアルゴリズムの機能を強化致しました。</li> <li>2. Forced Roaming 機能をサポート致しました。</li> <li>3. DWL-8610AP をサポート致しました。</li> <li>4. AP スケジューラをサポート致しました。</li> <li>5. VLAN で Bonjour をサポート致しました。</li> <li>6. DHCP エントリ数を 2000 に増加致しました。</li> </ol>

**修正した問題点：**

ファームウェアバージョン	修正した問題点
V4.3.0.3_B007	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. Port Configuration 画面にエラーが表示される問題を修正致しました。</li> <li>2. リレーモードで、LAN ホストが IP アドレスを DHCP サーバから取得しない問題を修正致しました。</li> <li>3. GUI 画面で、追加した VLAN サブネットをドロップダウンで選択した場合でも、対応する VLAN ID が表示されない問題を修正致しました。</li> <li>4. CLI の IP 競合テーブルが競合した IP の MAC アドレスを正しく表示しない問題を修正致しました。</li> <li>5. NETWORKS 画面から特殊文字を含む wpa/wpa2 キーを設定できない問題を修正致しました。</li> <li>6. "Manage AP with Previous Release Code" のチェックボックス設定がリポート後に維持されない問題を修正致しました。</li> <li>7. Chrome および Safari を使用していると、スイッチから管理アクセスポイントのリセットできない問題を修正致しました。</li> <li>8. 100 よりも大きい数値の PPS に対して、Broadcast/Multicast/Unicast Storm Recovery レベルを設定できない問題を修正致しました。</li> <li>9. IP Helper 機能を有効にすると DHCP サーバが正しく動作しない問題を修正致しました。</li> <li>10. ログアウトした Web GUI に再度ログインする際に、ユーザ名/パスワードを入力せずにログインできてしまう問題を修正致しました。</li> <li>11. DWL-8600AP/DWL-6600AP の管理が正しく行えない場合がある問題を修正致しました。</li> <li>12. RADIUS フェイルオーバー後に WPA-2 Enterprise (EAP-TLS) によるクライアント認証が行えない問題を修正致しました。</li> <li>13. 管理アクセスポイントに RADIUS 設定を反映できない問題を修正致しました。</li> <li>14. パケットキャプチャを再生していると、DHCP サーバが DHCP Discover パケットに反応するのに 1 分以上かかる問題を修正致しました。</li> <li>15. WPA キーに"%%"が含まれていると、リポート後に設定が維持されない問題を修正致しました。</li> <li>16. SSID 画面で vap0/ vap3 に対してネットワークを設定した場合、リポート後に設定が維持されない問題を修正致しました。</li> <li>17. 認証済みの不正アクセスポイントが、未認証の状態に戻る場合がある問題を修正致</li> </ol>

しました。

18. Interface Configuration 画面の Help コンテンツの記載を修正致しました。
19. Web GUI で、DOT1X 認証タイプを設定するオプションがない問題を修正致しました。
20. クライアントが DHCP プール外 IP アドレスで DHCP リクエストを送信すると、デバイスが DHCP NAK を送信しない問題を修正致しました。
21. IP-MAC バインディングが Windows クライアントで動作しない問題を修正致しました。
22. ネットワーク上で多数のアクセスポイントおよびクライアントのセットアップを行う際に事前認証を有効にすると、“wlanAuthTask”タスクでの CPU 使用率が高くなる問題を修正致しました。
23. 50 以上のアクセスポイントを管理すると、スイッチがリポートする問題を修正致しました。
24. CLI または Web GUI で DHCP 設定を行うとスイッチがハングアップする問題を修正致しました。
25. 工場出荷時設定にリセットを行うと、AP Profile Radio Configuration 画面の 0-15 MCS がチェックされない状態になる問題を修正致しました。
26. 255 個の管理アクセスポイントをアップグレードできない問題を修正致しました。
27. Web GUI のボタンをクリックすると、Discover 情報が消える問題を修正致しました。
28. Time Zone 設定の内容がリポート後に削除される場合がある問題を修正致しました。
29. すべてのチャンネルが UTC で動作し、各地域の時刻で動作しない問題を修正致しました。
30. サマータイムの設定が CLI から行えず、また、設定がリポート後に維持されない問題を修正致しました。
31. RADIUS サーバの設定がクラスタ間で正しく共有されない問題を修正致しました。
32. Associated Client 画面の Help 画面の情報が正しくない問題を修正致しました。
33. Java 7 Update 51 がブロックされる問題を修正致しました。
34. 802.11ac クライアントステータスを、Client Status 画面に追加致しました。
35. ワイヤレスクライアントが Radio 2 に接続した際に、Associated Client に正しくない帯域が表示される問題を修正致しました。
36. バイナリファイルでデバイス設定をリストアできない問題を修正致しました。
37. WEP セキュリティ設定がリポート後に削除される問題を修正致しました。
38. アクセスポイントが、最後のオクテットにレンジ (E1-FF) を持つ MAC アドレスで設定されている場合、MAC アドレスがスイッチ内で正しく更新されず、クライアント deauthentication の原因となる問題を修正致しました。
39. 初期設定状態で、LAN タブ > Administration > System Configuration 画面の STP オプションが正しく表示されない問題を修正致しました。

## 既知の問題：

ファームウェアバージョン	既知の問題
V4.3.0.3_B007	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ファームウェア R1.xx から 3.0.0.x 以上にアップデートする際に、一部もしくは全ての無線設定が消失してしまう問題。 【対処方法】下記の手順に従い、行ってください。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コンソールポート経由で CLI を使用して、対処します。</li> <li>2. アップグレードの前に、“show running-config”を実行し、テキストエディタ内の出力内容をキャプチャします。</li> <li>3. ファームウェアを R1.xx から R3.0.0.16 のファームウェアにアップグレードします。イメージをブートイメージとして選択し、スイッチをリブートします。</li> <li>4. 再び CLI を使用し、2.で出力した内容をペーストすると、設定がリストアされます。</li> <li>5. R3.0.0.16 から R4.1.0.8 へアップデートを行います。</li> </ol> </li> <li>2. クライアントセキュリティ事前認証履歴に関する問題</li> <li>3. b/g/n 帯での WPA2-PSK においてローミングに時間がかかる問題</li> <li>4. Probe リクエストの記録された値が正しくない問題。</li> <li>5. ネットワークパラメータ“ignore broadcast”が AP に設定されない問題。</li> <li>6. AP の最大管理数を越えた場合に、実際にはエントリーにあるが、レポートされる Failure 内容が稀に“No database entry”となる問題。</li> <li>7. VLAN 設定において“Tagging ALL”を設定しても実際は Tagging all が設定されない問題。</li> <li>8. Channel management ページでは 8 個の AP を表示するが 11AP 表示されている問題。</li> </ol>

Copyright 2006–2014 D-link Japan K.K.